

高石市議会議員

# 木戸あきら の議員報告 市民主役宣言！

## 経歴

東羽衣小学校～中央大学法学部卒、商社勤務後現職、  
他に社会福祉法人理事長、大阪ベイエリア NATECH 会員

議員歴 高石市議会議員(4期目)

会派 “市民の声” 所属  
(木戸あきら・山敷めぐみ)

3月議会を中心に報告をします

重症者病床100%超え！感染者を増やさない決意！

## 1: 高石市民へのPCR検査を高石市が費用負担して実施してください！（YouTube 高石市議会令和3年第1回定例会 本会議(1日目) 令和3年2月25日3時間16分から）



高石市立診療センターのお医者さんが PCR 検査を行えば保険給付対象になります。（極めて大雑把な数字で恐縮ですが、）お一人 1,500 円～ 2,000 円程度の負担ではないかと思います。機械も購入補助金が国から出ます。仮に希望する市民が 10,000 人検査したとしても 1,500 万円～ほどの出費です。「この程度の費用負担なら、市長が決断すればできます。市民は喜びますよ。」と要請しましたが、保健福祉部長からは、「感染症対策は大阪府管轄なので保健所（行政検査）と連携を図る」とのご返答で拒否されました。（12月議会同種の質問にも同じ回答でした。）

全民対象のPCR検査

無症状感染者

行政検査

軽症者・重症者

無症状感染者を見つけるためには行政検査以外の PCR 検査が必要です。

先進自治体の対応を見てみます、

## 広島モデル：全県民公費負担でPCR検査実施！

広島県は、令和2年9月から医療従事者に対して定期 PCR 検査を公費でスタートし、この令和3年4月からは全県民に無料 PCR 検査を開始しました。

## 世田谷モデル：1年前に公費負担でPCR検査実施！

(中面ページもご覧ください)



東京都世田谷区も、令和2年の段階で、保育士、介護職員に対して無料でPCR検査を実施しました。その後、東京都内の各特別区が、世田谷区に倣う姿勢を見せ、ついには国が世田谷モデルを採用し、大阪府を通じて高齢者施設職員がPCR検査(唾液検査)を公費負担で実施していただけたことになりました。私は介護施設従事者でもあるのでPCR検査をすでに5回実施していました。同じ検査を受けた職員の感想は、「気づかぬうちにご利用者を感染させているのでは?」という苦痛から解放されました。」と安堵感いっぱいでした。

## 和歌山モデル：保健所削減せず公費負担のPCR検査対象を増やす。

次の写真は、日経新聞の記事です。和歌山県の保健所に対する取り組み方に他の自治体との差がはっきり出ています。和歌山県は世界からも高い評価を受けています。

関西の新型コロナ感染状況と常勤保健師数			
	1週間の陽性者数	感染経路不明の割合(%)	常勤保健師数(18年度末)
滋賀	16.76	31.7	25.9
京都	36.59	42.9	25.4
大阪	43.31	57.0	14.4
兵庫	32.60	56.7	16.4
奈良	19.77	40.9	24.6
和歌山	11.03	16.0	35.9

(注)陽性者数(1月14日までの1週間)と常勤保健師数(保健所と市区町村の保健師の合計)は人口10万人あたり。感染経路不明の割合は1月8日までの1週間  
(出所)厚生労働省

和歌山県は、國の方針とは逆に**保健所の数を減らさず**濃厚接触者に対してPCR検査を実施しました。結果、和歌山県の感染経路不明分はこの時点では16%しかありませんでした。

大阪府は57%が不明。私は、これらのデータを提示し、「これは大阪府の保健所が削減されていたから。」と指摘すると、阪口市長は「私は保健所の職員を見直した、一生懸命やっている。それをあなたも認識してもらわないと」と答えられました。

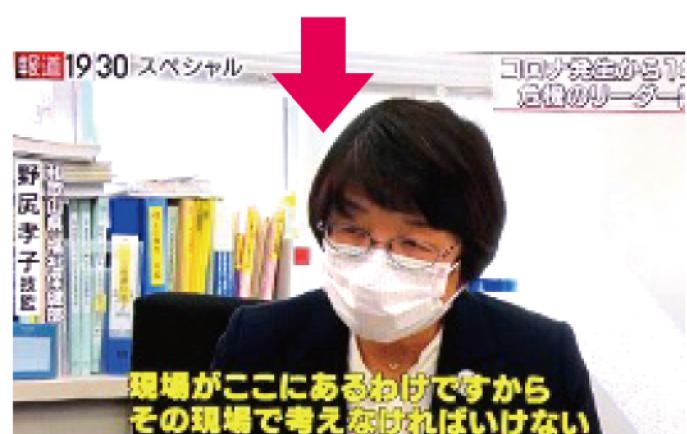
私も保健所へはよく行きますが、今では増員されていて懸命に仕事をされています。しかし、いくら増員しても大阪府は保健所の絶対数が不足しているのです。高石市が感染対策の旗を診療センターで挙げてくれたら、保健所職員を助けることになります。

(参照:YouTube動画:高石市議会令和3年第1回定例会本会議3日目/3月12日1時間2分から)

左下の表は高石市民から寄せられたデータです。これによると、人口当たりのコロナ感染者数は、R3.4.1時点での大阪市は118人にひとり、東大阪市は147人にひとり、そして高石市に155人にひとりで、大阪府内で3番目に感染者率は高い。また、高石市内高齢者施設でのクラスターが散見され死者も出ています。

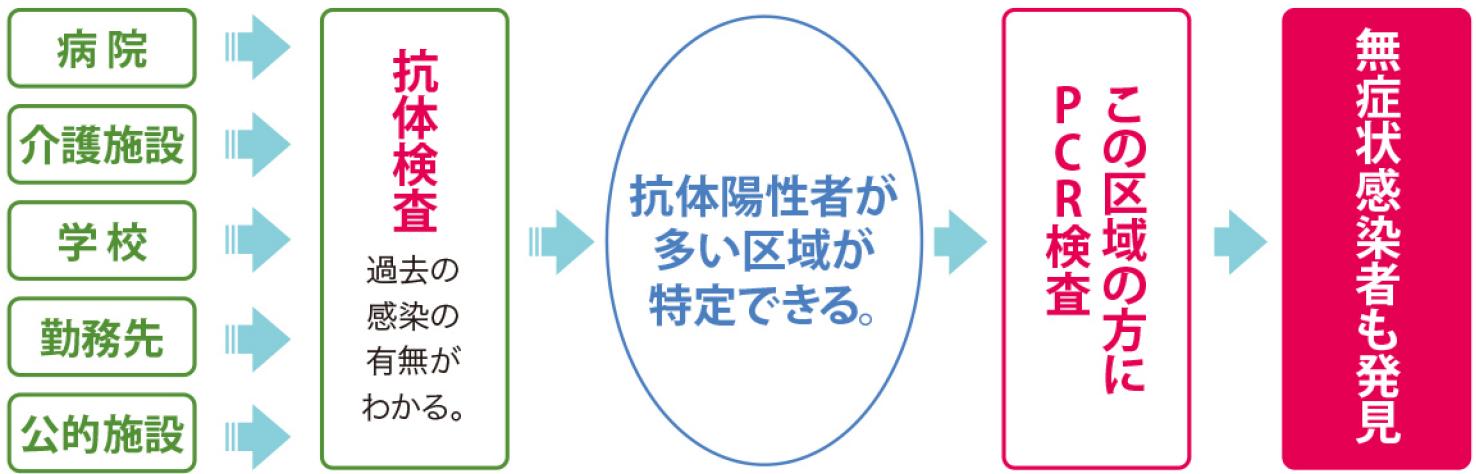
この和歌山県職員のように、高石市民の命のことは高石市の現場で考えていただきたい。

3位										
高石	堺	東大津	忠岡	岸和田	和泉	東佐野	大阪市	東大阪	吹田	
感染者	感染者	感染者	感染者	感染者	感染者	感染者	感染者	感染者	感染者	
人口	56,076	825,632	74,300	17,803	192,846	184,515	97,768	2,750,812	502,784	374,498
R2-8.10	31	342	38	1	85	81	20	2,907	367	236
R2-9.7	38	490	82	7	131	117	37	4,756	526	305
R2-10.12	45	639	87	7	144	133	49	5,894	643	377
R2-11.9	51	867	100	7	191	162	88	7,282	735	487
R2-12.7	91	1,457	189	14	347	312	145	11,476	1,239	806
R3-1-1	162	1,966	209	26	487	432	192	14,276	1,786	1,004
△△△△△	346	420	356	677	396	427	509	193	282	373
R3-2-1	316	2,827	309	69	693	684	272	19,445	2,769	1,385
△△△△△	177	292	241	255	278	270	359	141	182	274
R3-3-1	335	3,055	322	70	725	705	284	20,869	2,985	1,428
△△△△△	167	270	231	251	266	262	344	132	168	262
R3-4-1	362	3,350	352	76	846	785	340	23,250	3,431	1,585
△△△△△	155	248	211	232	228	241	288	119	147	236



## PCR検査で感染区域を見つけなければ、3回の緊急事態宣言後も同じことの繰り返し。

PCR検査は定期的な検査ですから費用負担が重く、定期的に検査する市民は増えないでしょう、これでは無症状感染者や、また感染区域を特定できません。右上の図のようにPCR検査の判定精度を上げるために、先に抗体検査を実施したのちPCR検査実施がベストですが、せめてPCR検査だけでも先進自治体のように無料で実施してほしいのです。



## 首長は正常化バイアスにかかるないこと！

もう大丈夫と思いたいことを“正常化バイアス”にかかるといいます。「行政には正常化バイアスから離れ、最悪を想定して感染対策をお願いしたい」と3月議会で要請しましたが、行政は感染拡大期に入った4月18日になっても行政イベントへの参加呼びかけをやめませんでした。不要不急の外出を控えて市民も我慢している中、高石市行政が広報誌にイベント集客を掲載するとは。これでは外出自粛の徹底はできなんじゃないか！と思います。

少しでも早く外出できるようにするために今は徹底自粛を呼びかけるのが行政の務めではないでしょうか？

## 新型コロナワクチン接種、高石市は5月17日から

遅れていたワクチン接種が始まります。

ワクチン接種を世界最速で実行し感染者を激減させたイスラエル、使用しているワクチンはファイザー製。2回接種を終えた国民は半数を超えて一日感染者数は10,000人から100人単位へ(R3.4末)。



私たちが接種するワクチンもファイザー製、それと自衛隊による大規模接種予定のモデルナ製は、ともにM-RNAワクチン。このM-RNAワクチンは、人が持つ免疫細胞を活性化させる点が特徴。仮に変異種が抗体をすり抜けて細胞内に入っても人が持つキラーT細胞が感染した細胞ごと破壊するので重症化は極力防げること。このワクチン接種にはリスクもありますが、今回のウイルスは予測不能のウイルス、常に最悪を想定するならば、英国株、インド株に続く新たな強力な変異種が現れる想定しなければなりません。それには対応力があるワクチンだと思います。

## 2: 要援護者リスト作成を急いで下さい！

南海トラフ大地震は近い将来発生します。その際の津波が高石市内に流入したら、要援護者は水平避難できない可能性が高く、避難ビルへ垂直避難していただかなければなりません。その際の誘導者は何を頼りにだれを誘導するのか？そもそも誘導者は決まっているのか？私は、以前から要援護者リストの整備を訴えていました。

3月議会では、高石市内で無戸籍のまま死亡された方の事件があったことから、市長も施政方針で「孤立化ゼロプロジェクト」を立ち上げると発表されました。その際作成するリストを防災用の要援護者リストにも援用して、要援護者と誘導者のマッチングを図り、要援護者の避難をだれが担当するかまで掘り下げていただくようを要望しました。市民の皆さんも、要援護者の皆さんのリスト作成にご協力ください。

# 3: スマホ依存の警鐘と啓発は "広報たかいし" で！

小学生長時間ネット利用率ランキング

順位	都道府県名	データ	割合(%)
1	大阪府	13.1%	76.79
2	北海道	12.9%	75.47
3	東京都	11.6%	68.87
4	愛知県	10.9%	62.23
5	福岡県	10.8%	61.57
6	神奈川県	10.7%	60.91
7	奈良県	10.7%	60.91
8	和歌山県	10.6%	60.25
9	沖縄県	10.4%	58.93
10	三重県	10.4%	58.93
11	高知県	10.2%	57.80
12	兵庫県	10.1%	55.94
13	千葉県	10.0%	56.28
14	岐阜県	9.8%	54.96
15	東京都	9.8%	54.96
16	茨城県	9.6%	53.63
17	香川県	9.6%	53.63
18	大分県	9.5%	52.97
19	鹿児島県	9.4%	52.31
20	埼玉県	9.4%	52.31
21	佐賀県	9.2%	50.99

出典：47 都道府県ランキング

文部科学省 全国学力・学習状況調査 2015

スウェーデンの医師アンデシュ・ハンセン著  
「スマホ脳」をご一読ください。

脳は常に新たな情報を求めるので、次々に送られてくるデジタル情報優先してしまう。  
その結果、今やっていることに集中できなくなる…。

小学生読書率ランキング

21	山梨県	81.0%	52.90
21	奈良県	81.0%	52.90
23	徳島県	80.9%	52.18
24	島根県	80.7%	51.82
25	岡山県	80.6%	51.46
26	佐賀県	80.4%	50.74
27	宮崎県	79.9%	48.95
28	愛媛県	79.5%	48.50
28	千葉県	79.5%	48.50
30	山口県	79.7%	48.23
31	大分県	79.7%	46.43
31	石川県	79.2%	46.43
33	岐阜県	78.8%	44.89
34	笠置市	78.7%	44.63
35	静岡県	78.5%	44.28
36	滋賀県	78.3%	43.30
37	新潟県	78.1%	42.45
38	三重県	78.0%	42.12
39	松阪市	77.9%	41.78
39	神奈川県	77.9%	41.78
41	高知県	77.8%	41.40
42	福岡県	77.1%	38.89
43	北海道	76.8%	38.73
43	愛知県	76.5%	38.73
45	東京都	76.6%	33.90
46	大阪府	73.4%	25.00
47	沖縄県	72.1%	20.93
-	全国	79.4%	-

出典：47 都道府県ランキング

文部科学省 全国学力テスト 2017



写真は、大阪府の小学生のネット利用率は全国1位、大阪府の小学生の読書量はワースト2を伝えています。このデータを見る限り、ネット使用時間が長いと読書量は短くなる相関関係はあると思います。

高石市立小中学生のスマホ依存度は大阪府内でも高いですが、そこへ新型コロナウイルス対策でのおうち時間が増えたことも重なり、さらに学童のスマホ使用時間は増えていると市民からの声。

デジタル機器の長時間使用による睡眠時間の減少とデジタルそのものの特性が子供たちの集中力を減退させ学習能力も低下させると「スマホ脳」の著者は言います。

高石市教育委員会も学校を通じての啓発はしてくださっていますが、今や世代を超えた啓発が必要ですから「広報たかいし」で記事を組んでいただくように要請しました。

## 最後に

「民ができるものは民で」…大阪府や高石市の公立保育所、公立幼稚園、公立病院、保健所、そして行政職員、これら「公」の施設や職員さんたちの多くは長く削減対象になりました。一度、効率化の嵐が吹くと、政治や社会は際限なくその方向に向かい続けます。その結果、病床数は世界一なのに重症者ベッドは増えない、看護師削減による重症病床配置もままならない、など「公」機能低下による機能不全を起こしています。

高石市も職員数の削減を重要施策にしてきましたが、少なくなった職員で、さらなる感染症、大地震や津波、スーパー台風など、これから起こると予想される新たな脅威に備えることができるのでしょうか？

国も削減路線を見直す時だと思いますが、国策がどうであろうと「保健所は削減しない」とした和歌山県のように、高石市も独自で高石市民を守ることに貪欲になっていただきたい、苦難に耐える市民の為に！

「苦難は忍耐を生み、忍耐は練達を生み、そして練達は希望を生む」(ローマの信徒への手紙)

最後までお読みいただきありがとうございました。 木戸 晃

連絡先 〒592-0003 高石市東羽衣1-16-19 木戸あきら事務所 072-261-7801(TEL/FAX)

議会関係は、フェイスブックを一番使っています。ご覧下さい！ 公式サイト [木戸あきら](http://kidoakira.com/)  <http://kidoakira.com/>